

昭和 24 年	6 月	北海道学芸大学開学
25 年	8 月	附属図書館開設 札幌に中央館(管理係, 整理係及び運営係の 3 係制), 函館・旭川・釧路・岩見沢に分館(図書係の 1 係制)を置く
27 年	8 月	北海道学芸大学附属図書館規程を制定し, 図書館協議会を置く
29 年	7 月	中央館の事務組織を整理運用係及び運営係の 2 係制に変更する
31 年	7 月	函館分館新築落成
	12 月	新着雑誌目次速報『学術文献収報』刊行(昭和 53 年 7 月, 第 199 号をもって休刊となる)
32 年	4 月	中央館の事務組織を総務係, 整理係及び運営係の 3 係制に変更する
	10 月	『洋書目録(昭和 26 年～昭和 30 年)』刊行
34 年	11 月	中央館新築落成
36 年	6 月	岩見沢分館新築落成
	10 月	旭川分館新築落成
38 年	11 月	釧路分館新築落成
39 年	12 月	『北海道学芸大学図書館報』創刊
40 年	4 月	函館分館増築落成
41 年	4 月	北海道学芸大学附属図書館を北海道教育大学附属図書館に改称する
42 年	4 月	札幌分室及び図書館運営委員会を置く 各館において指定図書制度を実施する(学内予算) 文部省指定図書予算の配分 43 年 4 月 函館分館 44 年 4 月 札幌分室 45 年 4 月 釧路分館 46 年 4 月 旭川分館及び岩見沢分館
	7 月	『洋書目録－教育編－1949～1966』刊行
43 年	5 月	事務組織規程の改正により, 分校図書係を分館図書係に改称する
	8 月	中央館に参考係を設置し, 4 係制に変更する
44 年	3 月	『和漢書総合目録－教育編－1949～1966』刊行
45 年	2 月	『北海道教育大学図書総合目録－人文科学編－1965～1968』, 『北海道教育大学図書総合目録－社会科学編－1965～1968』, 『北海道教育大学図書総合目録－自然科学編－1965～1968』刊行
	3 月	『北海道教育大学学術雑誌総合目録 1969 年版』刊行
46 年	3 月	『北海道教育大学図書総合目録 1969 年版』刊行(以降, 1988 年版まで毎年刊行)
48 年	3 月	旭川分館新築落成
	4 月	『北海道教育大学附属図書館目録規則－第 1 版－』制定施行
50 年	3 月	『北海道教育大学学術雑誌総合目録 1974 年版』刊行
52 年	1 月	『北海道教育大学附属図書館 NDC 補充表』刊行
	6 月	昭和 52 年度国立大学図書館協議会岸本奨励賞受賞 (北海道教育大学附属図書館における整理業務の合理化・標準化)
	7 月	「北海道教育資料収集整備計画」策定実施
	10 月	『北海道教育大学附属図書館目録規則－改訂第 2 版－附:教科書分類規程』制定施行
53 年	7 月	札幌分室及び岩見沢分館で時間外閲覧業務を実施する
54 年	1 月	『教育資料通信』(北海道教育資料収集整備計画広報連絡誌)刊行(以降, 第 20 号まで刊行)
	2 月	『北海道教育資料目録』第 1 集及び第 2 集刊行(以降, 第 16 集まで刊行)
	4 月	函館分館, 旭川分館及び釧路分館で時間外閲覧業務実施する(全館)
	12 月	岩見沢分館新築落成
55 年	2 月	函館分館増築落成

昭和 55 年	3 月	『北海道教育大学学術雑誌総合目録 1979 年版』刊行
56 年	3 月	『北海道教育大学図書総合目録索引－教育編－』刊行(以降、人文科学編, 社会科学編及び自然科学編の順に 1989 年 2 月まで年 1 編刊行)
60 年	6 月	昭和 60 年度国立大学図書館協議会賞受賞 (北海道教育大学附属図書館における北海道教育資料収集整備事業)
62 年	4 月	中央館(札幌分室)新築移転(札幌市中央区南 22 条から同市北区あいの里へ)
63 年	2 月	図書館業務の電算化開始(学術情報センターの目録システムに参加。北海道大学図書館システム端末で学術情報センターとオンライン接続し, 図書及び雑誌の目録所在情報データの入力を開始する)
平成 2 年	4 月	中央館に図書館専門員を配置する
	3 年 3 月	『北海道教育大学所蔵逐次刊行物総合目録 1991 年版』刊行
	4 年 4 月	学術情報センター ILL システムによる相互利用サービス開始
	5 年 4 月	土曜日の時間外閲覧業務を実施する(全館)
	6 年 8 月	釧路分館新築落成
	7 年 3 月	図書館業務用電子計算機システム更新(富士通・ILIS) CD-ROM サーバシステム運用開始
	4 月	日曜日の時間外閲覧業務を実施する(中央館)
	5 月	オンライン目録検索(OPAC)サービス開始
	7 月	目録情報の遡及入力を開始する
	10 月	日曜日・祝日の時間外閲覧業務を実施する(岩見沢分館)
8 年	2 月	旭川分館書庫増設(電動書架設置)
	4 月	祝日の時間外閲覧業務を実施する(中央館)・日曜日の時間外閲覧業務を実施する(函館分館)
10 年	10 月	「北海道教育資料データベース」構築(副読本, 記念誌・沿革誌, 教科書の書誌データの入力を開始する)
	11 月	『北海道教育資料収集整備事業実施報告書』刊行
11 年	2 月	図書館情報システムをリコー・LIMEDIO(UNIX 版)に更新し, 閲覧管理業務, 図書・雑誌受入管理業務を開始する CD-ROM サーバシステム更新 「第Ⅱ期北海道教育資料収集整備計画」策定
	11 月	北海道教育大学創立 50 周年並びに大学院修士課程完成を記念し, 「北海道教育資料展」を開催する
13 年	3 月	ブックディテクション更新(中央館)
	4 月	文献複写料金徴収猶予電子的申請・許可システムの導入 平日の時間外閲覧業務時間の延長を実施する(中央館, 函館分館, 旭川分館) 文献画像伝送システム導入(10 月運用開始)
	10 月	平日の時間外閲覧業務時間の延長を実施する(釧路分館, 岩見沢分館)
14 年	3 月	「附属図書館の整備について(基本方針)」策定
	10 月	図書館利用者アンケート実施
15 年	2 月	「附属図書館中期目標・中期計画」策定 図書館情報システム更新(リコー・LIMEDIO Windows 版)
	3 月	ブックディテクション更新(函館分館, 旭川分館, 岩見沢分館)
	6 月	『附属図書館自己点検評価報告(図書館利用者アンケート集計結果)』公表
	10 月	電子ジャーナル利用に関するアンケートの実施
16 年	1 月	休業期間中の開館日, 開館時間を拡大する(全館) 携帯電話版 OPAC 公開
	3 月	自動貸出返却装置導入(中央館)
平成 16 年	3 月	ブックディテクション更新(釧路分館)

- 4月 国立大学法人北海道教育大学設置
組織改組により分館及び分室の呼称を廃止し、附属図書館の構成館を札幌館、函館館、旭川館、釧路館、岩見沢館に改称する
組織改組により図書館事務部を廃止し、事務局学術情報室及び各校室学術情報グループを設置する
(係制を廃止し、グループ制を導入する)
- 6月 北海道地区大学図書館相互利用サービス加入
- 10月 「学術情報の集約化に関する検討会」の報告を受け、紀要発行事務を学術情報室が担当する
- 17年 4月 『第Ⅱ期北海道教育資料収集整備計画実施報告書』公開
- 18年 4月 マイライブラリ・サービス運用開始
- 6月 図書館利用者アンケート実施
- 19年 3月 『附属図書館自己点検評価中間報告書』刊行
- 4月 無線LANアクセスポイント設置(全館)
- 20年 3月 機関リポジトリシステム導入
国立大学法人北海道教育大学学術リポジトリ管理運営規則制定
- 4月 図書館情報システム更新(リコー・LIMEDIO)
- 6月 北海道教育大学学術リポジトリ試験公開
- 8月 図書館学外利用者アンケート実施
- 9月 文献画像伝送システム中止
- 10月 図書館利用者(学生・院生)アンケート実施
- 21年 1月 『図書館学外利用者アンケート調査実施報告書』公開
- 5月 リポジトリに関するアンケート調査実施
- 12月 電子ジャーナルに関するアンケート調査実施
- 22年 2月 北海道教育大学学術リポジトリ正式公開
- 3月 『電子ジャーナルに関するアンケート調査実施報告書』公開
- 22年 4月 Web 貸出サービス(北海道内学校(小中学校, 幼稚園, 高等学校, 教育支援学校)教諭対象郵送貸出サービス)開始
- 9月 CD-ROM サーバシステム中止
- 12月 図書館入館システム導入(全館)
自動貸出返却装置導入(函館館, 旭川館, 釧路館, 岩見沢館)
// 更新(札幌館)
ブックディテクション更新(全館)
札幌館1階保存庫に電動書架増設
- 23年 1月 図書館利用者アンケート調査実施
- 2月 北海道教育大学附属図書館資料収書方針制定(館長裁定)
- 3月 『図書館利用者アンケート調査実施報告書』公開
各構成館資料収書方針制定
- 7月 図書館学生サポーター制度導入
- 24年 3月 『附属図書館第Ⅰ期中期目標・中期計画報告書(自己点検評価報告書)』公開
- 4月 附属図書館長の札幌館長の兼務を解く
- 25年 4月 図書館情報システム更新(リコー・LIMEDIO Web 版)
- 9月 電動集密書架更新・改修(全館)
- 26年 3月 北海道教育大学附属図書館除籍要項制定
- 4月 事務局学術情報室学術情報グループを学術情報管理及び学術情報支援の2グループ制に変更する
- 27年 5月 図書館利用者アンケート調査実施

平成 27年	7月	『平成27年度図書館利用者アンケート調査実施報告書』公開
	28年 4月	旭川館ラーニング・commons開設
	29年 4月	釧路館ラーニング・commons開設
	30年 4月	札幌館ラーニング・commons開設
		図書館情報システム更新(リコー・LIMEDIO)
	6月	附属図書館機能強化プロジェクト開始
	12月	大学紀要バックナンバー掲載論文のリポジトリ登録を開始する
31年	1月	フィルムライブラリー制の廃止
令和 元年	10月	学外文献複写料金の改定
令和 2年	2月	電子ジャーナル意向調査実施
	3月	自動貸出返却装置更新(旭川館, 釧路館, 函館館, 岩見沢館) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス開始(札幌館)
	4月	新型コロナウイルス感染防止のため臨時休館・短縮開館等の対応を開始する
	9月	電子ジャーナル・データベース意向調査実施 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス開始(旭川館)
令和 3年	2月	札幌館改修工事竣工
	3月	自動貸出返却装置更新(札幌館)
	4月	学認(学術認証フェデレーション)によるリモートアクセスの開始